

環境理念

- 1、「資源の有効利用」が、私達に課せられた地球環境保全に貢献できる最大の使命と認識し、使用済み製品の再使用や、主業である金属の再資源化をはじめ、様々な資源のリユース・リサイクルを推進します。
- 2、「リサイクル＝環境負荷の低減」と言われています。私達は、その言葉を一步掘り下げて、事業活動で使用するエネルギーの効率化に努め、脱炭素社会の実現に寄与します。

環境方針

- 1、組織の状況を把握し、環境に関する法規制や条例および当社が同意したその他の要求事項を遵守します。
- 2、事業活動に伴う環境への影響を的確につかみ、火災の原因となる二次電池、油水分離槽や廃油の管理、放射性物質への対応等、継続的な改善を実施し環境事故を防止します。
- 3、環境方針の周知と環境に関する意識の向上を図るため、定期的に社内で研修会を実施します。また、環境にかかわる技術の向上に努めます。
- 4、この環境方針を広く開示するとともに、取引先、一般消費者等との連携を強化して、より幅の広い環境保全活動を推進します。見学会・勉強会、日常の業務等を通じて、外部の方へ循環型社会推進の啓発活動を実施します。
- 5、内部環境監査を実施し、環境マネジメントシステムとそれに基づく活動が、有効に機能しているかを定期的にチェックします。
- 6、環境目的および目標を設定し、その実現に努めます。
 - (ア) 金属、プラスチック、ガラス、紙のリサイクルを実践します。
 - ① 金属スクラップ等のリサイクル
 - ② 使用済み自動車のリサイクル
 - ③ 使用済み家電(4品目)と小型家電のリサイクル
 - ④ 什器や小型家電を中心に適正なリユースの仕組みを提供します。
 - (イ) フロンガスを適確に回収します。
 - (ウ) 電気・軽油等、効率よいエネルギーを利用に努め、脱炭素化社会に寄与します。
 - (エ) マテリアルリサイクルによるCO₂排出抑制に努めます。
- 7、環境マネジメントシステムの継続的な改善に努め、汚染の予防を図るとともに、環境目的・環境目標を含む環境保全活動について、更新および見直しを実施します。

2021年4月1日

平林金属株式会社 代表取締役

株式会社ヒラキン 代表取締役

平林 実